

平成28年度事業報告書

財団の設立目的である勤労者の雇用促進と福祉の向上に寄与するため、平成20年度に策定、平成25年度に見直しをした『札幌勤労者職業福祉センター事業計画』の4つの重点方針（安心して働ける環境づくりの支援、地域に根ざした賑わいのある空間の創出、公益性の強化と健全運営の両立、環境にやさしい施設運営への転換）に基づき、事業を展開いたしました。

平成28年度の利用状況については、年間利用者46.4万人の目標に対して、44.9万人と1.5万人減（▲3.3%）となりました。

事業の収支について、事業収入は、7億7,920万円の目標に対して2,352万円減（▲3.0%）の7億5,568万円となりました。損益としては、前年度まで見合わせていた物品の購入、修繕等の実施により、税引前で対前年3,521万円減の2,589万円となりましたが、税引後で約2,000万円（対前年▲2,066万円）の黒字計上となりました。その結果、平成28年度の期末正味財産は4,386万円となりました。

各部門の利用状況等は以下のとおりです。

I 勤労者福祉事業等

1 雇用促進、就業支援事業

札幌商工会議所との連携のほか、各個別の要望に応え、近隣の小中学校をはじめ市内高等学校等のインターンシップを受け入れました。（17校97名）

2 地域関連事業

地域社会への貢献を目的として、『スローライフ・イン・に～よん』事業をはじめとする町内会、商店街、料飲店協会等が主催する事業に積極的に参加・協力し、地域交流、活性化に取り組みました。

主な事業としては、以下のとおりです。

- (1) 暴力追放街頭啓発活動（1月以外の毎月1回：日曜日以外の10日に実施）
- (2) 古紙回収事業（通年）
- (3) フラワーロード事業（6月初旬～10月初旬）
- (4) ノースロード24フェスタ（7月28・29日：屋外（正面）、広場他）
- (5) 24「ワンコイン商店街」（9月17日：広場）
- (6) 24はしご酒（10月13日：広場）
- (7) 24ロードウインターフェア（年末、12月29・30日抽選会：広場）
- (8) に～よんアイスキャンドルナイト（1月24日～1月27日：広場、小公園他）
- (9) に～よん音楽祭（1月22日：音楽ホール）

3 環境関連事業

平成22年1月から開始したE S C O事業の充実を図り、省エネルギーに努めましたが、目標達成率は、98.5%と昨年度に比べ3.1ポイント下回りました。この要因は例年よりも気温が低かったためにエネルギーの消費量が多くなってしまったことです。

CO₂の排出量は2,184.7tとなり、ベースラインとの比較においては、約28.2%の削減効果を見えています。

II 札幌サンプラザ運営事業

1 プール

教室運営では、短期教室の開催・生徒募集に併せ新規入会キャンペーンを実施し会員増に努めると共に子ども対象のキャンプ、成人向けの日帰旅行や親睦会の開催などにより会員の定着を図りました。会員の動向としては、春先の子供の退会者が少なく、各種キャンペーン時に新規入会者を獲得できたため、年間を通して子供と高齢者の会員が増員となりました。

対前年では、一般開放は99人の利用減となりましたが、水泳教室は1,552人の増と、全体で1,453人の利用増となりました。

利用状況は以下のとおりです。()内は平成27年度実績

(1) 水泳教室	利用人数	60,158人	(58,606人)
	1日平均	165人/日	(160人/日)
(2) 一般開放	利用人数	24,155人	(24,254人)
	1日平均	66人/日	(66人/日)

2 音楽ホール

自主公演として『オペラ公演』の他、地域の小中学校の吹奏楽演奏会や芸能系文化教室の発表会を継続して開催しました。

本公演の利用はますますでしたが、空き日の有効利用及び利用促進を目的に提供している『練習プラン』の利用が、日程等の関係から今一つ伸びなかったため、件数で対前年20件減の203件、区分数で対前年18区分減の479区分となりました。

稼働率も61.9%と対前年2.7ポイントの減となりましたが、本公演利用の割合が高く利用人数がほぼ同等であったことから、1件当たりの区分数では対前年0.2区分の増、1件当たりの人数では対前年31人の増となりました。

利用状況は以下のとおりです。()内は平成27年度実績

(1) 利用件数	203件	(223件)
(2) 利用区分数	479区分	(497区分)
1件あたり	2.4区分/件	(2.2区分/件)
(3) 利用人数	71,656人	(71,763人)
1件あたり	353人/件	(322人/件)
(4) 稼働率	61.9%	(64.6%)

3 文化教室

文化教室は、講師、並びに受講生の高齢化等により、一時期の好調さが落ち着き、ほぼ前年並みの22,860人の利用となりました。例年同様9月末から10月初旬にかけてふれあい広場で作品展、2月には音楽ホールで日本舞踊、お琴、カラオケなどの教室の発表会を開催し、教室の周知を図り、会員増、利用増に努めました。

(平成27年度実績：23,073人)

4 会議

大型会議の件数減、自社内で実施する会議への以降等、平成28年度の利用件数は2,255件(対前年236件減)、利用人数は93,146人(対前年6,797人減)となりました。

(平成27年度実績：2,491件、99,943人)

5 宿泊

道内セールスを引き続き実施し、スポーツ、文化系の大会参加時の宿泊、小学校の研修旅行時の宿泊等のセールスを実施し、利用促進に努めました。また、インターネット予約サイトの活用、併せて昨今の好調な観光利用があり、利用人数は21,017人と前年を733人上回り、客室稼働率は69.5%となり前年を3.2ポイント上回りました。

(平成27年度実績：利用人員：20,284人、客室稼働率：66.3%)

6 レストラン

例年実施している『麺フェア』、『ビールフェア』、『飲み放題プラン』のメニューの充実を図るとともに、割引情報を掲載したイベントカレンダーを配布、掲示し、販売増に努めました。併せて、『クリスマスピアノコンサート』、『ワインセミナー』などの企画を引き続き実施し利用の拡大を図りましたが、利用人数は、98,672人(対前年2,226人減)と利用減の結果となりました。

(平成27年度実績：利用人数：100,898人)

7 宴会

(1) 一般宴会

自主事業の『晚餐会』等の企画を交え、継続物件をはじめ、新規物件の受注拡大、過去に利用のあった企業の訪問等、販売促進に努めましたが、利用件数で1,155件(対前年36件減)、利用人数では54,135人(対前年2,224人減)となり、減少、小型化が進行する状況となりました。

(平成27年度実績：1,191件、56,359人)

(2) 法要

内覧会の開催、DMの発送、HPを活用したPR、並びに地下鉄沿線へのチラシのポストインを行いました。214件と対前年14件減、利用人数は3,387人と対前年476人減となりました。

(平成27年度実績：228件、3,863人)

8 駐車場

利用台数は107,445台と、対前年859台の利用減となり、各部門の利用減を反映する状況となりました。

(平成27年度実績：利用台数：108,304台)

Ⅲ ふれあい広場利用状況等

近隣小中学校、高等学校、文化団体の作品展示会や勤労者の雇用保険受給手続会場としての利用があった他、地元商店街（北24条商店街）等との共催によるイベントを実施しました。利用件数48件、約23,000人の来場者がありました。

(平成27年度実績：利用件数：50件、利用人数：約27,000人)

Ⅳ 理事会及び評議員会の開催

1 第1回 臨時評議員会（平成28.4.1 書面決議）

(1) 理事・評議員の選任

2 第1回 理事会（平成28.4.1 書面決議）

(1) 専務理事の選任

3 第2回 理事会（平成28.6.9 札幌サンプラザ）

- (1) 平成28年度 補正予算
- (2) 平成27年度 事業報告
- (3) 平成27年度 決算報告及び監査報告
- (4) 定時評議員会の開催について

4 定時評議員会（平成28.6.28 札幌サンプラザ）

- (1) 平成27年度 事業報告
- (2) 平成27年度 決算報告及び監査報告
- (3) 理事・監事・評議員の選任

5 第3回 理事会（平成28.6.28 書面決議）

(1) 理事長及び専務理事の選任について

6 第4回 理事会（平成29.3.28 札幌サンプラザ）

- (1) 平成29年度 事業計画
- (2) 平成29年度 収支予算
- (3) 臨時評議員会の開催について